

「福井県地産地消商談会」に参加しました。

1. はじめに

平成 29 年 10 月 18 日（水）に福井県産業会館 2 号館にて福井県及び福井県 JA グループ共催「福井県地産地消商談会」が開催されました。今回の商談会は福井県 JA グループが福井県と共同して開催した初の商談会で、今後の取引の契機となるような場の提供並びに地産地消促進を目的として開催されました。県内の農業法人や農産物加工会社等セラー55 団体、バイヤー約 160 社に参加いただき、約 170 件の商談が行われました。当会も JA バンク福井県信連と共同ブースを設置し、生産者や農業法人が必要とする設備資金や運転資金等に対応する制度資金や農業資金についての PR を行いました。



↑ JA福井県中央会 副会長 宮田幸一氏 挨拶



↑ 福井県農林水産課 部長 酒井智吉氏 挨拶



↑ 会場案内図

2. 本商談会の特徴

本商談会における参加者は県 JA グループ、福井県、県内出版社から紹介を受けた団体となっており、事前にセラー及びバイヤーからニーズの聞き取りを行い、それに合った事業者との商談をセッ

ティングする「事前マッチング方式」にて行われました。途中、有識者5名による6次産業化への取り組みに関するセミナーや、セミナー講師による個別相談ブースも設けられ、新たな商品開発のきっかけとなるような取り組みもなされました。当会のブースでは農業法人が新規事業立ち上げ時に必要となる設備資金や運転資金に係る借入れ及びその保証に対する質問等についての説明を行いました。



↑ 出展ブースの様子



↑ 有識者による6次産業化セミナー



↑ 当会及び信連共同ブースでの相談会



↑ 商談スペースで出展団体とバイヤーの商談

3. おわりに

今回は初の試みでしたが、多くの県内事業者に参加いただきました。ブースには生産者の思いが詰まったこだわりの商品や試食品が多数並び、また商談スペースを利用した商談も積極的に行われ盛況に終わりました。当会においても、農業者等の資金需要に応える為に今後も継続した支援を行ってまいります。